



天文台だより

銀河の森天文台
2008 春号
Vol. 39

銀河の森天文台開館10周年！ 山下泰正館長からのご挨拶



山下泰正館長

銀河の森天文台は今年で開設十周年を迎えます。この間、世界や国内でもいろいろなことが起こりましたが、天文台でもいろいろの出来事がありました。開所した年の9月には天文台ドームに落雷して大型望遠鏡が被害を受けました。

職員はじめ関係の方々の尽力によって復旧しましたが、2000年には大型望遠鏡が閏年を検知しないという事態も起こりました。



天文現象としては2001年11月のしし座流星群、2003年夏の火星大接近など世紀の出来事がありました。その他、折々には観望会を行ってきました。

天文台には開所以来、延べ十万人に近い来館者がありました。また、地域連携事業として地元小中学校で出張授業などを行ってきました。陸別町は星空をはじめ自然の美しいところです。天文台は皆さんの自然に対する興味を高めるために貢献しています。自然を愛する心は、これは何だろうと関心を持つことから生まれます。天体や宇宙に関心を持つと自然の輪が広がります。これはどうなっているのだろう、何故こうなるのだろうといった興味(野次馬根性と云っても良いでしょう)が科学の原点です。そして、個々の興味を普遍的に発展させ、体系化したものが自然科学です。最近では巨大科学が叫ばれていますが、原点はやはり科学者個人の興味と独創なのです。そういう意味で今後とも天文台をご利用ください。特に、ここで宇宙や天体に啓発された若い皆さんが将来の科学者に育つことを期待しています。

最後になりましたが、この度一身上の都合で館長の職を退かせていただくことになりました。長い間たいへんお世話になりました。今後とも天文台の役割にご理解とご支援をお願いいたします。

4月から陸別町民は、 いつでも入館料無料に！

平成19年度までは、陸別小中学生常時無料と年4回程度の町民無料期間を設けていましたが、気軽に、いつでも町民に天文台を活用していただくよう、陸別町民の天文台入館料を平成20年4月1日からは常時無料とすることになりました。町民皆様のご来館を心よりお待ちしております。

また、平成20年4月1日から天文台年間パスポートの価格を以下の表の通り変更します。

暦表 (陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
4月 1日	5:04	17:55	24.4	2:34	12:06
4月 15日	4:40	18:11	9.0	12:47	2:22
5月 1日	4:15	18:30	25.0	1:49	13:20
5月 15日	3:57	18:46	9.6	14:00	1:29
6月 1日	3:43	19:03	26.6	1:20	16:02
6月 15日	3:40	19:11	11.3	16:09	0:57

年間パスポート価格(円)

	変更前	変更後
大人	3,000	1,000
小人	1,000	600

天文行事&暦

4月

- 4 清明(24節気:太陽黄経15°)
- 6 ●新月
- 20 穀雨(24節気:太陽黄経30°)
○満月
- 23 月が最遠(29' 26")
- 23-5/6 春の銀河と土星観望会
- 28, 29 天文台特別開館

5月

- 4/23-5/6 春の銀河と土星観望会
- 5, 6 天文台特別開館
- 5 立夏(24節気:太陽黄経45°)
●新月
- 12-23 天文台メンテナンス休館
- 14 水星が東方最大離角
(光度:+0.4等, 離角:21° 48')
- 20 ○満月
- 21 小満(24節気:太陽黄経60°)

6月

- 4 ●新月
- 5 芒種(24節気:太陽黄経75°)
- 14 親子星空天文教室
- 19 ○満月
- 21 夏至(24節気:太陽黄経90°)

春のイベント情報 !!

☆春の銀河と土星観望会

この時期、様々な銀河と土星が見頃です。望遠鏡でしか見ることのできない銀河や美しい土星の輪を是非見て下さい。

開催日時: 4月23日(水)~5月6日(火)

説明会: 午後7時から(土曜・日曜・祝日のみ)



☆親子星空天文教室 -望遠鏡の使い方講習会-

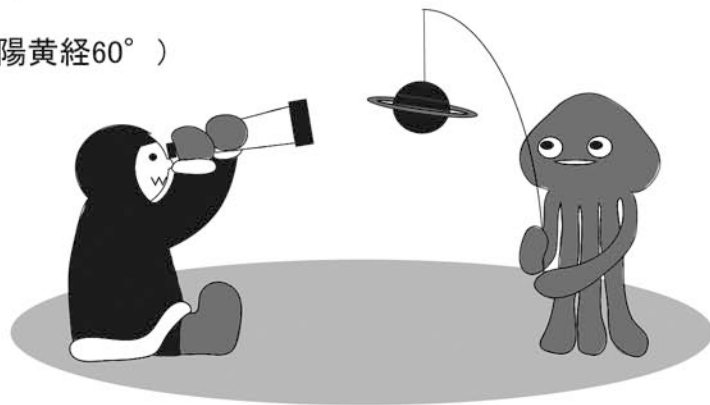
家族連れなど一般の方を対象に望遠鏡の使い方、天体の見方を説明します。望遠鏡をお持ちの方は、是非ご自分の望遠鏡を持参の上ご参加下さい。

開催日時: 6月14日(土)

講習会: 午後7時から

天文台日記 -「春霞」-

春といえばみなさんは何を想像しますか? 私は春の暖かい陽射しが好きで、春の陽気を感じるとわくわくしてきます。夜空でも春の星座がみられるだけでなく、春独特の様子が感じられます。冬の夜空は空気がピンと張り詰めているので星の輝きがよりいっそう感じられますが、春の夜空は暖かくなると同時に霞を含み始めた空が星の輝きに穏やかさを与えます(つまりは空が霞んでいるということで、天体観測するにはちょっと不向きな空かもしれませんが)。ただでさえ冬は寒さをこらえながら下を向いて歩くことが多いはず。暖かくなって外に出かけるときには、空を見上げてみてはどうでしょう。春は出会いや出発の季節でもあるので、何か新しい発見があるかもしれませんよ☆ (榊)



「発見! 銀河の森」-クマゲラが暮らす森-

先日、銀河の森天文台周辺の森を歩いているとキョーン! という大きな鳴き声を聴き、何かと思い辺りを見回してみるとそれは天然記念物の啄木鳥「クマゲラ」でした。クマゲラは森の守り神ともいわれ、豊かな森にしか生息しないとめずらしい鳥です。街に近い天文台周辺にこうした自然環境が残されているのはたいへん貴重なことです。満天の星空をずっと残していくためにも、クマゲラが暮らす豊かな森を大切にしていかなければいけませんね。(寛)



天文台からのお知らせ

- ☆ 4月より開館時間が、14:00~22:30となります。(昼間14:00~18:00、夜間18:00~22:30)
- ☆ 4月28日、29日、5月5日、6日は、月曜日・火曜日ですが特別開館します。
- ☆ 5月12日(月)~23日(金)は、天文台メンテナンス休館となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp